

年 度 評 価 シ ー ト

課名 中山間地振興課

施設の名称 梅ヶ島コンヤの里レクリエーション施設	指定管理者名 梅ヶ島コンヤの里 テニス場運営協議会
1 履行状況	
<p>(1) 目標達成</p> <p>ア 5年後（令和7年度）の利用者数 目標値 2,950 人、実績値 1,367 人（前年度 1,690 人） 令和6年度時点での達成率 46.3% 【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 2,179 人</p> <p>(2) 施設利用状況</p> <p>ア 利用者数 1,367 人（前年度 1,690 人）（前年度比 80.9%）</p> <p>(3) 人員配置状況</p> <p>正規職員又はパート 1 人</p> <p>(4) 業務実施状況</p> <p>静岡市梅ヶ島コンヤの里レクリエーション施設条例第17条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。 主な事業は次のとおり。 ア テニスコート利用者に対する業務 イ 施設の維持管理業務</p> <p>【検証・分析等】</p> <p>指定管理（第4期）3年目の令和5年度の利用者は 1,367 人であり、前年度の 1,690 人と比較して、約 19.1%の減少となった。明確な原因はわからないものの、前年度と比較すると個人利用が減っており、特に個人利用の多い初夏（5～6月）と秋季（9～11月）の個人利用者数が減少している。これは、この時期の土日祝日における雨天率が前年度と比較して高くなっている（32.6%⇒52.0%）ことなどが原因のひとつとなっていると考えられる。</p> <p>施設管理に関しては、コートの砂入れや清掃等、テニスコート内外の管理を適切に実施し、利用者の快適な利用環境の整備に努めている。</p> <p>【確認結果】</p> <p>○：協定書等の内容が適正に履行されている。</p>	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）	
<p>【具体的な意見・要望の内容と対応状況】</p> <p>意見等：料金を安くしてもらいたい 対応：市として設定している料金であり、すぐに引き下げるのは難しいことを丁寧に説明し、理解を求めた。</p> <p>【検証・分析等】</p> <p>軽微な要望に対しては即時に対応し、料金設定等、即時に対応ができないものについ</p>	

ては、利用者に対して丁寧な説明を行うとともに必要に応じて市と協議を行うなど、良好な対応がなされているといえる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

施設運営の参考とするため、利用者を対象にアンケート調査を実施した。

【調査結果】

回答者総数：23件 「大変良い」「良い」と回答した割合

① 施設の印象 95.7%（前年度 91.7%）

② 従業員の態度 100%（前年度 91.7%）

【検証・分析等】

2項目の平均値で算出した満足度は97.9%（前年度91.7%）であり、良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

収支状況については、指定管理者が見込んでいた収入を下回っており、若干赤字となっているものの、支出内容の見直しを行い管理費の節約に努めることで概ね予算内で執行されており、比較的良好である（物価高騰に伴う光熱水費に関しては、市から令和6年度予算にて補填済み。指定管理側の決算では令和7年度に収入）。引き続き利用者への増加に向けた取組に期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

指定管理業務全般において、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されている。

令和6年度は、インターネット予約システム稼働から2年目になるが、利用者へ積極的に案内を行ってきたことでシステムの認知と利用の向上につながってきている。

利用者数は、前述のとおり前年度と比べて約20%近く減少しており、学校利用が若干増えているものの個人利用が減っていることが原因となっている。これについて、要因は明言できないものの、個人利用が多い時期の雨天率の高さなどが原因のひとつになっているものと思われる。

前年度と比較すると大会利用の回数は増えていることから、ターゲットを明確にしたPR活動を行うことにより、利用促進につなげられるよう期待したい。

また、利用者からは「空気がきれい」「自然の中でテニスができてよい」という声ももらうことがあることから、施設そのものに加えこうした梅ヶ島地区が持つ魅力を広く発信できるよう、SNSなどを活用した情報発信の方策を検討したものの、令和6年度中の開始には至らなかった。これについては、令和7年度に入ってから改めて施設のインスタグラムを開設し投稿を開始しているため、引き続き積極的な情報発信を行い、地区全体の地域振興につなげられるよう望む。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。